

# くい文化センターだより 高原のそよ風

TEL(0847)32-7138  
FAX(0847)32-8406



## マスク着用時の熱中症に注意しましょう

これから気温が高くなり、熱中症が増え始める時期になりました。マスクを着用している時は、体内に熱がこもりやすく、知らないうちに脱水が進んで熱中症になる危険が高まると言われています。一人ひとりができる熱中症予防をしましょう。

- ①首回りなどがあいた服装で、放熱を促す工夫をしましょう。
- ②こまめに水分補給をしましょう。
- ③マスクを着用しての激しい運動は避けましょう。
- ④作業などの活動は、決して無理をせず、休憩をとりましょう。



## 主催講座開講式

どの講座も意欲的に取り組み、楽しく受講されていきました。

### [ あなたも主役に マジック手品 ]



自分に合ったマジックを見つけること、「現れる・変わる・消える」の見せ方が大切であると学びました。

### [ クラフトあらかると ]



今年からスタートした講座です。ダストボックスの材料を切るところから始めました。出来上がりを想像しながら楽しく受講しました。

### [ レザークラフト入門 ]



講師の分かりやすい説明を受け「バッグ」「ペン立て」作りに夢中で取り組みました。

### [ 伝統の和に親しもう ]



「型絵染」「水引」「古布」3種類を学ぶ講座です。今回は型絵染の型紙作りに挑戦しました。

## 久井の学び

豊かな里山のシンボル

## ヒョウモンモドキ

【ヒョウモンモドキの生活史】

3月中旬～ 冬眠明けの幼虫 (5齢)

◆3月中旬ごろに、冬越しした5齢幼虫は活動を再開する。

◆太陽の光を十分に利用するため、5齢幼虫は全身が黒色で、日光浴をしながら集団でえさを食べ始める。

4月中旬～ 6～7齢幼虫

◆活動を再開した幼虫は、脱皮をしながら大きくなり、6齢幼虫以降は体の色が明るくなり、次第に単独で行動するようになる。

◆脱皮は、枯葉の裏で行われることが多い。



## 災害時における「主催講座中止」の判断基準について

次のような場合は、主催講座を休講とします。

◇警報が発令された場合

1. 警報の種類：大雨・洪水・暴風・大雪・高潮・波浪・暴風雪
2. 休講の基準：警報が2つ以上発令された場合、特別警報が発令された場合
3. 判断の時期：①午前の講座⇒午前 7時の時点  
②午後の講座⇒午前 11時の時点  
③夜間の講座⇒午後 4時の時点



## 久井図書館から

\*展 示 「夏休みを楽しむ」本展  
7月中旬～ 自由研究、読書感想文、工作など

\* 7月の休館日  
毎週火曜日と祝日  
7日、14日、21日、23日、24日、28日